

目指すのは 平成30年度 地域における福祉教育推進研修会

ひとりぼっちにしない〈まち〉

参加費
【無 料】



定員
各【60名】



地域で複雑多様化する課題に対応していくには、地域住民全員が、お互いの様々な価値観や生き方を認め、支え合う地域づくりを推進していく必要があります。

特に、子どもを取巻く課題は、**貧困、いじめ、発達障がい**等による学習の遅れ等、学校や家庭だけでは解決できないものも多く、周りの子ども達を含め、**住民一人ひとりが互いを認め合い、支え合うことのできる地域をどのように作り上げていくか、共に考えることが大切です。**

本研修会では、学校と地域の協働による福祉教育の意義を学び、学校や地域で取組まれている実践を取り上げながら、私たち一人ひとりが支え合う社会を目指して、どのような視点に基づいて実践することが必要であるか、共に考え、共に学び合うことを目的として開催します。

延岡会場



日 時： 平成30年8月8日（水） 午後1時から午後4時30分まで

会 場： マリエールオークパイン延岡「アンジェラ」（延岡市別府町3160-1）

日南会場



日 時： 平成30年8月9日（木） 午後1時から午後4時30分まで

会 場： 油津商店街「yotten」（日南市岩崎3丁目3-6）

講師：新崎 国広（あさき くにひろ）氏
（大阪教育大学 教育学部 教育協働学科 教授）

1978年、肢体不自由児施設にてソーシャルワーカー兼ボランティアコーディネーターとして従事。働きながら社会福祉士資格取得、大阪教育大学大学院修士課程修了。

2003年より大阪教育大学准教授、2017年より同大学教授。



講義：「地域共生社会実現」と福祉教育

現代社会における様々な課題、特に貧困、いじめ、発達障がい等による学習の遅れ等、子どもを取巻く課題が深刻さを増す中、福祉教育で大切にしている視点（違いを認め合うこと、共に学ぶこと等）について、再確認するとともに、「つながりの再構築」を目指して、学校、地域、関係機関がどのようにして協働して取組んでいくべきかを考えます。

<事例発表>

ひとりぼっちにしない〈まち〉
～わたしの地域の場合～

延岡会場

「子ども食堂」を
「つながり」の基点へ（仮）
＝高鍋町社会福祉協議会＝

日南会場

自分にできることを
“考え” “行動する”力を育てる
～「ICF」の視点を踏まえて～（仮）
＝日南市社会福祉協議会＝

【主 催】社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

【後 援】宮崎県教育委員会
宮崎県市町村教育委員会連合会

平成30年度 地域における福祉教育推進研修会 参加申込書

FAX : 0985-31-6575

申込締切日 : 平成30年7月25日 (水)

所属名			
住所			
電話番号		F A X	
e-mail			

職名	氏名	希望会場	備考
		延岡会場・日南会場	
		延岡会場・日南会場	
		延岡会場・日南会場	
		延岡会場・日南会場	
		延岡会場・日南会場	

- ◆ 会場は、2会場とも参加希望されても構いませんが、参加者多数の場合は、調整させていただきますので、予め御了承ください。
- ◆ 「参加申込書」に記載された個人情報、本研修会の運営管理の目的のみに利用させていただきます。
- ◆ 個人で申し込まれる場合は、所属名欄に「個人」と御記入ください。



社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 地域・ボランティア課 (宮崎県ボランティアセンター) 担当: 大山
〒880-8515 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター 本館 1階
TEL : 0985-25-0539 e-mail: vc@mkensha.or.jp